

平成30年度 高冷地水稻生育速報(第1報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(6月1日調査)

調査日	年度	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色		葉齡
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	25.5 (98%)	153 (126%)	3.1 (-0.5)	33.3 (-5.1)	5.1 (-0.3)
	前年	32.1	119	3.7	32.3	5.5
	平年	26.1	121	3.6	38.4	5.4
ひとめぼれ	本年	25.4 (113%)	140 (111%)	3.4 (-0.3)	35.0 (+2.0)	5.2 (-0.3)
	前年	24.8	160	3.6	35.1	5.5
	平年	22.5	126	3.7	33.0	5.5
たかやまもち	本年	26.7 (105%)	160 (148%)	3.5 (-0.1)	33.4 (+2.3)	5.3 (-0.1)
	前年	28.6	147	3.6	33.2	5.2
	平年	25.4	108	3.6	31.1	5.4
ひだほまれ	本年	25.2 (105%)	151 (132%)	3.3 (-0.3)	33.4 (+2.1)	5.3 (-0.3)
	前年	28.2	136	3.7	33.8	5.2
	平年	24.1	114	3.6	31.3	5.6
あきたこまち	本年	25.7 (112%)	129 (117%)	3.4	25.6 (-8.2)	5.2 (-0.3)
	前年	26.3	139	—	35.1	5.2
	平年	22.9	110	—	33.8	5.5

栽培条件: 移植5月17日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a

ただし、H25年度以前の栽植密度は22.2株/m²、平成26年度は18.2株/m²、平成27年度は21.2株/m²

平年値: 過去5年間(H25年~H29年)の平均値

()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1) 気象概況

移植後の気温は平年よりやや高めに推移している。日照時間はほぼ平年並みである。

2) 生育概況

育苗期間の高温の影響により、移植時の苗は徒長ぎみとなった。生育は草丈が平年並みからやや高く、茎数は平年より多い。葉色は「コシヒカリ」、「あきたこまち」は薄い、その他の品種はほぼ平年並みである。葉齡は平年よりやや遅い。

3) 病害虫等の発生状況

イネミズゾウムシの発生が確認されたため、5月24日に防除を行った。

4) 今後の管理

「早期中干し」は生育促進、土壌中のガス抜き及びアオミドロ、藻類対策として効果がある。試験場内ほ場においては、5月末にすでに実施済みである。